

水島平和委員会ニュース

～原水爆禁止2005年国民平和大行進特集～

NO. 26

2005/7/18 水島平和委員会

「いつかどこかで…」会える日を



曇りのち晴れ時々曇り 35498 歩 1265.7Kcal
午前 9:15～ 高砂市役所前 出発集会 9:35～ 出発
高砂市役所前 曽根河沿い 大塩公民館(昼食) 松原八幡宮
山陽電車・飾磨駅前 姫路市役所 大手前公園 16:45 到着
19.0km

かよの行進日記

今日の朝、雨がパラパラしたが行進が始まる頃には止んだ。岡山のメンバーと別れ、行進が始まる。11時前に姫路市に入り正午には大塩公民館を出発する。正午にサイレンがなった。そのサイレンに梅川さんが“あ～びっくりした。戦時中はこれと全く同じサイレンで警戒警報だ。嫌な音だなぁ～。”と、その横で後藤さんが“この音がしたら家に帰らないと…”。戦前生まれでも72歳と62歳ではこうも違うんだなぁ～と暢気な感想を持った。梅川さんにとっては思い出したくない恐怖を感じるだろうが、反対に後藤さんは生活の中での一つの音でしかない。私はどちらにも入らない。びっくりはするけど空襲や帰宅という事には結びつかない。何だか警戒警報が鳴っているかと思うと複雑な気分がする。このサイレンだけは終戦を迎えていないようにも思える。

昼から松原八幡宮で休憩した。そこへ行くまで山車が入るような建物が目立っていた。八幡宮へ行って驚かされた。けんか御輿?けんか祭り?有名な祭りのある所らしく、八幡宮の前は見物用の施設がある。店の屋上や山の斜面などに見物席を作っている。町中がお祭り用に整備されているようにも見える。一度、見てみたい…。

最終地点では「めばえ託児所」の子ども達が出迎えてくれた。山崎さんが気を利かせてアコーディオンで音楽を弾き、子ども達がそれに合わせて歌った。歌が終わると子ども達がアコーディオンを触りたくて山崎さんに群がった。子ども達にとっては珍しい楽器だから仕方ない。集会で姫路原爆被害者の会・会長は『今年はどうしてお会い出来た。来年はどうなるのか?今年是被爆60年と言っているが、被爆者にとって一年一年、一日一日が戦いだ。周年という事はない。また明日から来年に向かって頑張っていく。』と力強く挨拶した。ん～そうかぁ～。被爆者の方々にとっては一日一日が戦いなんだから…目標は70周年じゃない。核廃絶なんだ!私は行進で知り合った人に



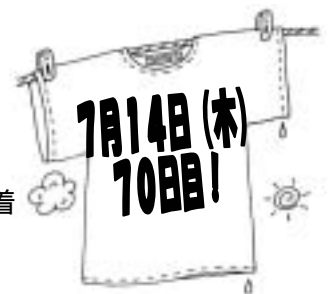
“いつかどこかで…”と言うようにしている。“また来年…”とは言わない、言えない。核兵器が簡単に無くならないのは理解しているが、平和行進をしなくてもいい世の中になるように皆さん頑張っている。被爆者の人たちは体張ってるのに、“また来年一緒に歩きましょう”なんて言えない。拘り過ぎ、固いよと言われるかもしれないが、私の変なこだわりさ!

姫路に引き継いで、高嶋さんと再会した。ピキニ以来だ。民泊させて貰える。12年ぶりに高嶋さんの奥さんに出会った。沢山の手作り料理を作ってくれた。う～嬉しい(笑)



晴れ時々曇り 44774 歩 1629.6Kcal

午前 8:55～ 山陽電車飾磨駅北広場 出発集会 9:00～ 出発
山陽電車飾磨駅 津田神社 広畑児童公園 蛭子神社 網干市民センター(昼食)
ヘルスコープあぼし診療所 太子町役場 阿宗神社 龍野市役所 17:05 到着
(車移動) 新宮町 しらい食品前出発 新宮町民センター 18:45 到着
参加者 午前中:約50名 午後:約30名 夕方:約25名 24.0km



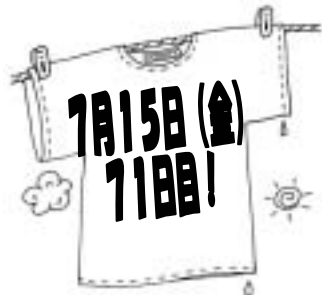
(裏へつづく…)

今日は朝から蒸し暑く梅雨が明けるのかなあ～という天気だった。昼からは時々曇って風も出てきたので歩きやすかった。兵庫県の行進は1時間に1回は休憩が入り行進参加者に負担をかけない様に配慮されている。距離が長くても休憩が1時間に10分でもあると長い距離を歩いた様に思えない。スピードが速い分、休憩によって集中して歩ける。一日が終わるのが速く感じる。明後日には岡山入りだ。1ヶ月を切ってから2倍のスピードで日々が過ぎていく。このまま広島に着いていいのかなあ～？まだまだ学び足りないように思うんだけど...



途中の休憩場所に医療生協「ヘルスコープあぼし診療所」に寄った。玄関を入ると原爆写真をパネルに入れて掲げてあった。ここは医科・歯科・在宅の施設があり今時の建物で清潔感のある所だった。診療時間外だったのでじっくり見せて貰った(勝手に)。最終地点の龍野市は10月1日から1市3町の合併で「たつの市」になる。夕方の行進で行く新宮町は合併となる。新宮町は町内を40分程の行進だが参加者全員がカンパ箱とピラを持ち歩く。40分の行進でカンパが33,000円も集まった。ここは地元の人たちの力で行進を支えている。今日の宿泊先である「はりま新宮教会」の前の牧師さんが特に力を入れて活動されていた事もあり行進が通るとカンパを持って出て来てくれる。商店に入っても何も言わなくてもカンパをくれる。これには本当に驚いた。当然の事のようになっているのは、これまでの続いた草の根の活動があったからだ。小さな町で大きな運動となっている。皆さん！是非この新宮町に歩きに来てください！元気が出ること間違いなし！

12年前、選挙で泊まれなかった教会に泊まれるこの喜びに浸りながら日記を書いて(打って)ます。教会に泊まるなんて初めてだし...(嬉)。私一人、奥の小さな部屋に寝ないといけないけど外にはチップという少し臆病な子がいるから安心だ。お祈りして休むことにします。



晴れ 45362歩 1654.6Kcal

午前 7:55～はりま新宮教会出発(10分行進) 8:50～JR本竜野駅前 出発集会 9:00～ 出発 はりま新宮教会 (車移動) JR本竜野駅前 日山大師 鳥坂口・山陽道高架 兵庫牧場 相生市役所(昼食) 高取峠 登り口 高取峠 坂越駅 赤穂市役所 17:25到着

25.4km

今日は朝のお祈りから始まった。教会から数百メートル歩き本竜野駅まで移動し集会を行い再出発した。今日の参加者の方達は見るからに歩く意気込みが違う。峠越えがあるからだろうが健脚ぞろいだ。気負けしそうなくらいだった。出発して30分程歩いたところに日山大師があり、ここには『原爆の火』がある。原爆の火を持って行



われた「平和の波」行動の際に分火して貰い、今でもこの地でランプに灯り続けている。その横には平成8年に建てられた『いしずえの碑』がある。これは日本の平和、民主主義、自由を求め闘い活動された、いしずえの人たち、その先駆者を讃えて建立された。和尚さんは亡くなられたが、奥さんがこの火を守り続けている。ここで心と体を癒す霊水「いまいの水」を頂いた。朝からイエス・キリスト、お大師さんと宗教を超えた平和への思いを感じる事が出来た。



午後からは本日の難関、高取峠を歩いた。3km近く坂道が続くが交通量が多く、緑の中だと言うのに排気ガスの量が多くて辛かった。峠に

来ると、4人で籠を背負うモニュメントがある。そこで西岡さんから赤穂浪士についての話があった。江戸から600km離れた赤穂まで4日半で知らせを届けた事をモニュメントにしてあるということだが、何年もかけてシリーズで話しをしていたらいい。一回でも分かる話だが全部聞いてみたかった。残念～！

今日の夜は宿で交流会？お疲れさん会？があり楽しくご飯を食べながら、ここまでの感想や励ましの言葉があった。12年前、一緒に歩いた田中さんから“成長したなあ～”という言葉が嬉しかった。これで自信を持って岡山に帰れそうだ。兵庫県では県内行進者が各自分担して行進のサポートを行っている。田中さんは先頭を歩き、大森さんはスーパーメガホンでアピールを行ない、小谷さんは参加者の人数と最後尾を歩く、伊藤さんは宣伝カー、祝さんは集会の司会など、片岡さんは横断幕を持ち、県内隠れ通し行進者の阿部さん、中村さん、村主さんは横断幕や先頭集団で行進を引っ張り、有田さんはカンパ隊へと見事な役割分担だった。岡山では3人の県内通し行進者と数名の隠れ通し行進者がいる様だが...。明日の昼には岡山入りだ。今一度、気を引き締めて広島まで頑張っ行ってこう！行進が終わってからが本当のスタートだ。感謝の気持ちを忘れず、初心を忘れず明日からも頑張るぞっ！！あ～っドキドキしてきた。